opusdei.org

聖霊、私たちを愛へと導く愛

J. エチェバリーア著、
Itinerario de vida cristiana、
第三章からの抜粋。

2009/09/03

聖霊は愛によって私たちを造り、そして幸せへと招いてくださいました。この聖霊が注いでくださった愛によって、私たちは真の愛を持ち続けることができます。この愛は、漠然とした表面的かつ一時的な気分の問題ではなく、献身するよう励ます

寛大な愛情です。これがキリスト的
生き方の本質です。ヨハネ・パウロ
2世は第二バチカン公会議の文書を
引用してしばしば思い出させてく
ださいました。「人間は、神がそれ
自体をお愛しになる地上では唯一
の被造物です。しかし、人間は自
らを余すところなく捧げる以外に
自らの十全性を見出すことができ
ません。」

私たちのために御自分を捧げて
くださった神は、私たちが自らを
主におささげするようお望みに
なっています。聖パウロがコリン
トの信者に書き送った言葉を、
神は私たち一人ひとりにおっし
ゃっています。「私はあなたたち
の財産ではなく、あなたたち自
身を求めている。」聖ホセマ
リアは同じ考えを次のように表
しています。「イエスは分かち
合いでは満足なさらない。すべ
てをお望みなのだ。」これを聞
くと、最初はなんとなく恐れを
感じます。しかし、献身を要
求なさる神が、さまざまな賜

物と御自分自身という賜物を与えた上で、こう要求なさることを考えれば、私たちの生命を神に嘉される献げ物に変えることができることに気付きます。

聖霊が注いでくださった恩寵によって、私たちは何物をも保留せずに神を愛することができるようになりました。すでに見たように、人となって御血を流すはずの御子を、御父は私たちのためにお遣わしになりましたが、そこまで私たちを愛を示してくださる神の愛に、私たちもあずかることができるようになったのです。

聖霊に導きにお任せし、自らの全存在を愛の要請に従って、神が要求なさることに向けるならば、キリスト的な生き方が一連の捨てるべきことからや重荷や犠牲であると思ふことはなくなります。すべては神との出会いの機会、神とさらに一致するための機会になるからです。キリス教

的な円熟は愛の勝利を通して獲得します。愛は恐れと利己主義、少なくとも不信を追い払うからです。

しかし、それにもかかわらず、霊的生活においては、戦わなければ勝利もありません。そして、この戦いは生きている間ずっと続きます。私たちは自分自身に執着しており、視野が狭くて近視眼的ですから、物事を低いレベルで見がちです。刹那的な満足や自己主張に欺かれる傾向があります。その結果、神の愛すべき計画の数々の偉大さに心を開くことが出来なくなります。ところで、キリスト的生活の成長過程において、聖霊は一瞬なりとも励ましをお止めになりません。たった一つ必要なこと、それは聖霊の靈感に対して素直になることです。

---

pdf | から自動的に生成されるドキュメント <https://dev.opusdei.org/ja-jp/article/seirei/> (2025/08/04)